

東欧地域研究の未来

——柴宜弘先生追悼シンポジウム

2023年1月21日(土)
14時～17時(終了予定)

立教大学池袋キャンパス太刀川記念館3階カンファレンスホール
および オンライン (Zoom) 〈ハイブリッド開催〉

今日、いわゆる「東欧」と呼ばれる地域を研究することは、どのような意味をもち、いかなる視点や可能性を提示しうるのか——。

黎明期から日本の東欧地域研究を支え、2021年5月に急逝された柴宜弘先生の追悼とともに、東欧地域研究をあらためて捉え直し、その未来について考える。

報告：

ユーゴスラヴィア現代史を書く——ユーゴスラヴィア史叙述の困難
百瀬亮司 (早稲田大学)

討論者 立石洋子 (同志社大学)

二つの国の歴史を学ぶバルカンの北東の小国——モルドヴァ共和国の歴史教育
中島崇文 (学習院女子大学)

討論者 石田信一 (跡見学園女子大学)

トドロヴィチ夫妻の足跡をたどって——移動する個人からみる東欧地域研究の試み
柴理子 (城西国際大学)

討論者 山本明代 (名古屋市立大学)

参加ご希望の方は下記URL(または QRコード)よりお申込みをお願いいたします。

<https://forms.gle/oztopjz17n6EfhQ5A> (Google フォーム)

参加無料。対面参加の定員：先着 100 名程度 (人数に達し次第、

対面のお申込みを終了いたします)。

お申込み期限：2023年1月16日(月)まで



主催：科学研究費助成事業・基盤研究(B)「旧ユーゴスラヴィア地域における民族を超えた文化の学際的研究：紛争後 30 年を経て」

共催：立教大学大学院 21 世紀社会デザイン研究科、社会デザイン研究所

お問い合わせ先：exyu2021@gmail.com

DESK主催シンポジウム

バルカン

ヨーロッパを語るひとつの視座

The Balkans (An Approach to European Studies)

2002年3月25日(土)

10:00～18:00

東京大学東洋学研究所特別公開講座

東京大学東洋学研究所特別公開講座